

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和5年8月29日

事業者名: 協和電設株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
				指標	目標
環境	社屋にLED照明を導入するとともに、冷暖房の温度を調節し、消費電力の削減を目指しています。	⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに	冷暖房の温度を調節し、夏は室温28度、冬は室温22度になるよう調節しています。	指標	冷暖房の温度設定（室内温度の調節）
				目標	令和7年度まで、引き続きエアコンの過度の使用は控え、夏の室内温度28度、冬は22度を目標に引き続き消費電力の削減を目指していきたいと思っております。
社会	年に1回はストレスチェックや外部講師を招いての運動講座も開催して、社員の健康意識を高めています。	③すべての人に健康と福祉を、⑰パートナーシップで目標を達成しよう	運動講座（年1回）	指標	講師を招いての運動講座・開催回数
				目標	令和7年度までに、運動講座2回開催したいと思っております。
経済	社員の資格取得にかかる費用を負担するとともに、中小企業大学校の管理者研修受講等によりキャリア形成を支援しています。	④質の高い教育をみんなに	令和5年度 10名の社員を支援（7月現在）	指標	令和7年までに社員の資格取得支援件数
				目標	令和7年度までに11名の社員を支援
ガバナンス	チェック	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 安全衛生委員会における会議にて、上長へ連絡し全社員へ周知している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>				